

<別紙4：推定摂取量>

作物名	残留値 (mg/kg)	国民平均		小児 (1~6歳)		妊婦		高齢者 (65歳以上)	
		ff (g/人日)	摂取量 (μg/人日)	ff (g/人日)	摂取量 (μg/人日)	ff (g/人日)	摂取量 (μg/人日)	ff (g/人日)	摂取量 (μg/人日)
ばれいしょ	0.004	36.6	0.15	21.3	0.09	39.8	0.16	27.0	0.11
てんさい	0.757	4.5	3.41	3.7	2.80	3.4	2.57	4.0	3.03
大根類(根)	0.011	45.0	0.50	18.7	0.21	28.7	0.32	58.5	0.64
大根(葉)	0.206	2.2	0.45	0.5	0.10	0.9	0.19	3.4	0.70
はくさい	0.062	29.4	1.82	10.3	0.64	21.9	1.36	29.9	1.85
キャベツ	0.025	22.8	0.57	9.8	0.25	22.9	0.57	23.1	0.58
ねぎ	0.106	11.3	1.20	4.5	0.48	8.2	0.87	11.5	1.22
トマト	0.047	24.3	1.14	16.3	0.77	25.1	1.18	25.0	1.18
なす	0.140	4.0	0.56	0.9	0.13	3.3	0.46	5.7	0.80
きゅうり	0.067	16.3	1.09	8.2	0.55	10.1	0.68	16.6	1.11
スイカ	0.005	0.1	0.00	0.1	0.00	0.1	0.00	0.1	0.00
メロン類	0.008	0.4	0.00	0.3	0.00	0.1	0.00	0.3	0.00
みかん	0.010	41.6	0.42	35.4	0.35	45.8	0.46	42.6	0.43
なつみかん	0.008	0.1	0.00	0.1	0.00	0.1	0.00	0.1	0.00
なつみかんの皮	0.524	0.1	0.05	0.1	0.05	0.1	0.05	0.1	0.05
なつみかんの果実全体	0.168	0.1	0.02	0.1	0.02	0.1	0.02	0.1	0.02
レモン	0.168	0.3	0.05	0.2	0.03	0.3	0.05	0.3	0.05
その他のかんきつ(かぼす)	0.397	0.4	0.16	0.1	0.04	0.1	0.04	0.6	0.24
りんご	0.253	35.3	8.93	36.2	9.16	30.0	7.59	35.6	9.01
なし	0.143	5.2	0.74	4.5	0.64	5.4	0.77	3.2	0.46
おうとう	0.375	0.1	0.04	0.1	0.04	0.1	0.04	0.1	0.04
いちご	0.066	0.3	0.02	0.4	0.03	0.1	0.01	0.3	0.02
その他のベリー類	0.017	0.1	0.00	0.1	0.00	0.1	0.00	0.1	0.00
ぶどう	0.512	5.8	2.97	4.4	2.25	1.6	0.82	3.8	1.95
かき	0.078	31.4	2.45	8.0	0.62	21.5	1.68	49.6	3.87
あけび	0.07	3.9	0.27	5.9	0.41	1.4	0.10	1.7	0.12
茶	6.750	3.0	20.25	1.4	9.45	3.5	23.63	4.3	29.03
ホップ	0.312	0.1	0.03	0.1	0.03	0.1	0.03	0.1	0.03
合計			47.3		29.1		43.6		56.5

注)・残留値は、予想される使用時期・回数のうち最大の残留を示す各試験区の平均残留値を用い

た（参照 別紙 3）。

- ・ ff：平成 10 年～12 年の国民栄養調査（参照 81～83）の結果に基づく農産物摂取量（g/人/日）
- ・ 摂取量：残留値及び農産物摂取量から求めたビフェントリンの推定摂取量（ μg /人/日）
- ・ あずき、びわ及びびももについては、残留値が検出限界以下であったため、含めなかった。

<参照>

- 1 食品健康影響評価について：食品安全委員会第 105 回会合資料 1-1 (URL：<http://www.fsc.go.jp/iinkai/i-dai105/dai105kai-siryoul-1.pdf>)
- 2 農薬抄録ビフェントリン：エフエムシー・ケミカルズ株式会社、2005 年、一部公表予定 (URL：<http://www.fsc.go.jp/hyouka/iken.html#02>)
- 3 ラット血液中の動態：FMC 生物化学研究所、1986 年、未公表
- 4 ラットを用いた代謝試験：FMC 生物化学研究所、1983 年、未公表
- 5 ラットを用いた吸収、排泄及び分布試験：FMC 生物化学研究所、1986 年、未公表
- 6 ラットを用いた吸収、排泄及び分布試験：Hazlton 研究所、Xenobiotic 研究所、1988 年、未公表
- 7 ラットを用いたオートラジオグラフィ試験：Huntingdon Research Centre、1986 年、未公表
- 8 ラット体内における代謝試験：Huntingdon Research Centre、1986 年、未公表
- 9 胆管に挿管したラットを用いた代謝試験：FMC 生物化学研究所、1992 年、未公表
- 10 ラット排泄物中の代謝物の同定：FMC 生物化学研究所、1986 年、未公表
- 11 ラット排泄物中の代謝物の同定：FMC 生物化学研究所、1988 年、未公表
- 12 泌乳中のヤギにおける代謝試験：Analytical Bio-Chemistry Laboratories, Inc.、1984 年、未公表
- 13 ヤギにおける代謝試験：FMC 生物化学研究所、2003 年、未公表
- 14 リンゴにおける代謝試験：FMC 生物化学研究所、1983 年、未公表
- 15 ワタにおける代謝試験：FMC 生物化学研究所、1986 年、未公表
- 16 トウモロコシにおける代謝試験：FMC 生物化学研究所、1987 年、未公表
- 17 好氣的条件下の土壌中における代謝・分解：FMC 生物化学研究所、1984 年、未公表
- 18 好氣的条件下の土壌中における代謝・分解：FMC 生物化学研究所、1984 年、未公表
- 19 好氣的条件下の土壌中における代謝・分解：FMC 生物化学研究所、1984 年、未公表
- 20 好氣的条件下の土壌中における代謝・分解：FMC 生物化学研究所、1984 年、未公表
- 21 嫌氣的条件下の土壌中における代謝・分解：FMC Corporation、1985 年、未公表
- 22 土壌中における吸脱着：FMC 生物化学研究所、1984 年、未公表
- 23 土壌中における吸脱着：(株)化学分析コンサルタント、2000 年、未公表
- 24 土壌中における移動：FMC 生物化学研究所、1984 年、未公表
- 25 土壌表面および土壌中の光分解：FMC 生物化学研究所、1986 年、未公表
- 26 加水分解性に関する試験：FMC 生物化学研究所、1983 年、未公表
- 27 水中での光分解性試験：FMC Corporation、1985 年、未公表
- 28 水中光分解性試験の予備検討試験：(株)化学分析コンサルタント、2000 年、未公表
- 29 ビフェントリンの土壌残留試験成績：エフエムシー・ケミカルズ(株)、2005 年、未公表
- 30 ビフェントリンの作物残留試験成績 1：(財)残留農薬研究所他、1985-2003 年、未公表
- 31 ビフェントリンの作物残留試験成績 2：(財)残留農薬研究所他、1985-2003 年、未公表
- 32 ビフェントリンの作物残留試験成績 3：(財)残留農薬研究所他、1985-2003 年、未公表
- 33 ビフェントリンの作物残留試験成績 4：(財)残留農薬研究所他、1990 年、未公表
- 34 ラットにおける急性経口毒性試験 (GLP 対応)：食品農医薬品安全性評価センター、2001

- 年、未公表
- 35 ラットを用いた急性経口毒性試験：FMC 毒性研究所、1982 年、未公表
 - 36 マウスを用いた急性経口毒性試験（GLP 対応）：食品農医薬品安全性評価センター、1986 年、未公表
 - 37 マウスを用いた急性経口毒性試験：FMC 毒性研究所、1983 年、未公表
 - 38 ラットにおける急性経皮毒性試験（GLP 対応）：食品農医薬品安全性評価センター、2001 年、未公表
 - 39 ウサギを用いた急性経皮毒性試験：FMC 毒性研究所、1983 年、未公表
 - 40 ラットにおける急性吸入毒性試験（GLP 対応）：WIL Research Laboratories,Inc.、2003 年、未公表
 - 41 4'-OH-ピフェントリンのラットを用いた急性経口試験（GLP 対応）：臨床医科学研究所、1989 年、未公表
 - 42 ラットにおける急性神経毒性試験（GLP 対応）：FMC Corporation、1998 年、未公表
 - 43 ニワトリを用いた急性遅発性神経毒性試験：Huntingdon Research Centre、1984 年、未公表
 - 44 ウサギを用いた皮膚一次刺激性試験：FMC 毒性研究所、1983 年、未公表
 - 45 ウサギを用いた眼一次刺激性試験：FMC 毒性研究所、1983 年、未公表
 - 46 モルモットを用いた皮膚感作性試験：FMC 毒性研究所、1983 年、未公表
 - 47 マウスを用いた飼料混入投与による 90 日間反復経口投与毒性試験（GLP 対応）：食品農医薬品安全性評価センター、1986 年、未公表
 - 48 ラットを用いた飼料混入投与による亜急性毒性試験：FMC 毒性研究所、1984 年、未公表
 - 49 イヌを用いたカプセル投与における 90 日間反復経口投与毒性試験：Hazleton laboratories America,Inc.、1984 年、未公表
 - 50 ウサギを用いた 21 日間反復経皮投与毒性試験：FMC 毒性研究所、1984 年、未公表
 - 51 ラットを用いた亜急性神経毒性試験（GLP 対応）：FMC Corporation、1998 年、未公表
 - 52 イヌを用いた 1 年間反復経口投与毒性試験：Hazleton laboratories America,Inc.、1985 年、未公表
 - 53 ラットを用いた飼料混入投与による慢性毒性・発がん性併合試験：FMC 毒性研究所、1986 年、未公表
 - 54 マウスを用いた混餌投与による発がん性試験：FMC 毒性研究所、1986 年、未公表
 - 55 マウスを用いた混餌投与による発がん性試験（膀胱、肝臓および肺の病理組織標本の再評価）：FMC 毒性研究所、1991 年、未公表
 - 56 化学的に誘導された平滑筋機嫌マウス膀胱腫瘍のホルマリン固定組織の透過型電子顕微鏡検査：南アラバマ大学、1988 年、未公表
 - 57 マウス膀胱腫瘍のヒトへの関連について：ネブラスカ医科大学、1989 年、未公表
 - 58 ラットを用いた繁殖毒性試験：FMC 毒性研究所、1986 年、未公表
 - 59 ラットを用いた催奇形性試験：FMC 毒性研究所、1984 年、未公表
 - 60 ウサギを用いた催奇形性試験：FMC 毒性研究所、1984 年、未公表
 - 61 細菌を用いる復帰突然変異試験（GLP 対応）：食品農医薬品安全性評価センター、1985 年、未公表
 - 62 細菌を用いる復帰突然変異試験：Microbiological Associates、1983 年、未公表

- 63 マウスのリンパ腫由来 L5178Y TK⁺細胞を用いた *in vitro* 細胞遺伝学的試験 : Microbiological Associates、1983 年、未公表
- 64 マウスのリンパ腫由来 L5178Y 細胞を用いた 6-チオグアニン耐性を指標とする彷徨変異試験 : Microbiological Associates、1986 年、未公表
- 65 チャイニーズハムスター卵巣由来の CHO 細胞を用いた遺伝子突然変異性試験 : Microbiological Associates、1984 年、未公表
- 66 キイロシヨウジョウバエ (*Drosophila melanogaster*) を用いた伴性劣性致死試験 : Litton Bionetics Inc.、1984 年、未公表
- 67 チャイニーズハムスターの卵巣細胞株を用いた *in vitro* 染色体異常試験 : Microbiological Associates、1984 年、未公表
- 68 ラットを用いた *in vivo* での細胞遺伝学的試験 : Microbiological Associates、1983 年、未公表
- 69 枯葉菌胞子を用いた DNA 修復試験 (GLP 対応) : 食品農医薬品安全性評価センター、1985 年、未公表
- 70 ビフェリントンのラット初代培養肝細胞を用いた不定期 DNA 合成試験 : Microbiological Associates、1983 年、未公表
- 71 ビフェリントンのラット初代培養肝細胞を用いた不定期 DNA 合成試験 : Microbiological Associates、1983 年、未公表
- 72 マウス胎児細胞 BALB/3T3 を用いた形態学的形質転換試験 : Microbiological Associates、1983 年、未公表
- 73 4'-OH ビフェントリンの細胞を用いた復帰変異試験 (Ames test) (GLP 対応) : 食品農医薬品安全性評価センター、1989 年、未公表
- 74 4'-OH ビフェントリンの枯草菌胞子を用いた DNA 修復試験 (GLP 対応) : 食品農医薬品安全性評価センター、1989 年、未公表
- 75 生体機能に及ぼす影響に関する試験:松本歯科大学歯科薬理学教室、1986 年、未公表
- 76 「ビフェントリン」の食品衛生法 (昭和 22 年法律第 233 号) 第 11 条第 1 項の規定に基づく、食品中の残留基準設定に係る食品健康影響評価について : 食品安全委員会第 105 回会合資料 1-2 (URL : <http://www.fsc.go.jp/iinkai/i-dai105/dai105kai-siryoul-2.pdf>)
- 77 第 36 回食品安全委員会農薬専門調査会 (URL : <http://www.fsc.go.jp/senmon/nouyaku/n-dai36/index.html>)
- 78 食品健康影響評価について : 食品安全委員会第 153 回会合資料 1-1-b (URL : <http://www.fsc.go.jp/iinkai/i-dai153/dai153kai-siryoul-1-b.pdf>)
- 79 暫定基準を設定した農薬などに係る食品安全基本法第 24 条第 2 項の規定に基づく食品健康影響評価について : 食品安全委員会第 153 回会合資料 1-4 (URL : <http://www.fsc.go.jp/iinkai/i-dai153/dai153kai-siryoul-4.pdf>)
- 80 農薬要覧 : 日本植物防疫協会、2004 年
- 81 国民栄養の現状—平成 10 年国民栄養調査結果— : 健康・栄養情報研究会編、2000 年
- 82 国民栄養の現状—平成 11 年国民栄養調査結果— : 健康・栄養情報研究会編、2001 年
- 83 国民栄養の現状—平成 12 年国民栄養調査結果— : 健康・栄養情報研究会編、2002 年
- 84 ビフェントリンの食品健康影響評価に係る追加資料要求について : 追加資料要求事項に対

- する回答書：エフエムシー・ケミカルズ株式会社、2006年、未公表
- 85 食品安全委員会農薬専門調査会総合評価第一部会第8回会合（URL：
http://www.fsc.go.jp/senmon/nouyaku/sougou1_dai8/index.html）
- 86 食品、添加物等の規格基準（昭和34年厚生省告示第370号）の一部を改正する件（平成
17年11月29日付、平成17年厚生労働省告示第499号）
- 87 食品安全委員会農薬専門調査会幹事会第12回会合（URL：
http://www.fsc.go.jp/osirase/nouyaku_annai_kanjikai_12.html）